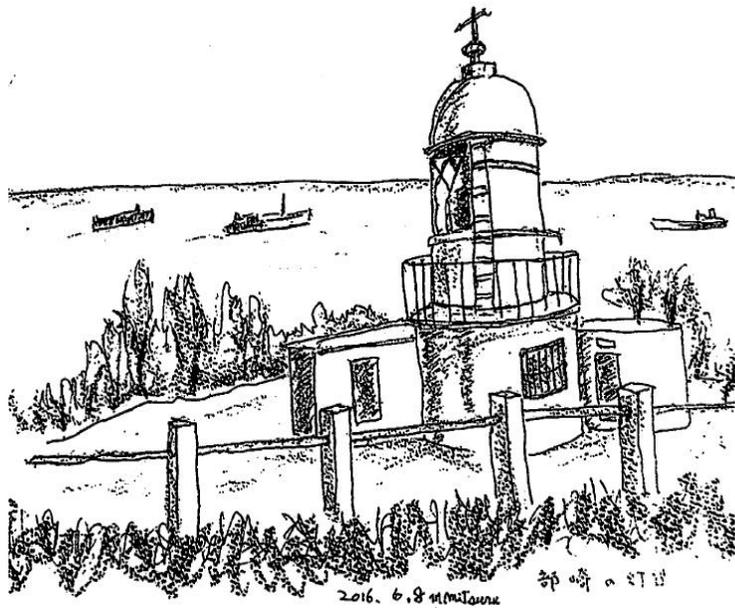


週報2022年7月3日



2022年教会標語聖句

起きよ。光を放て。あなたの光が来て、
主の栄光があなたの上に輝いているからだ。

イザヤ書60章1節

シオン教会信仰指標～人生が変わる！御言葉の光に照らされて～

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

北九州シオン教会

牧師：山崎銀次郎

<http://jesus.holy.jp/>

〒800-0038 北九州市門司区大里原町 6-10

TEL 093-381-4395(FAX...4396)

牧師携帯 090-6737-5276



礼拝順序 2022年7月3日

ピアノ：赤松姉

司会：小松姉 献身の祈り：小城兄 メッセージ：山崎師

開会の祈り		司会者
信仰告白	使徒信条・標語聖句唱和	
賛美	新聖歌 8「七日の旅路」	
祈禱	* 今日までのめぐみに感謝し、新たな献身を祈りましょう！*	
献身の祈り		小城 兄
賛美	新聖歌 259「聖いふみは教える」	
賛美	コーラス 22「主の御言葉待ち望む」	
聖書朗読	伝道者の書 11 章 1 節	
説教	「あなたのパンを水の上に投げよ」	山崎 師
聖餐式	奉仕者：大熊兄・吉田兄・大熊姉・吉武姉	
応答の祈り		
頌栄	「主の祈り」	
祈禱		山崎 師

交わりの三省

- * 互いに愛し合っていますか
- * 互いに赦し合っていますか
- * 互いに祈り合っていますか

説教要約

伝道者の書 11 章 1 節

「あなたのパンを水の上に投げよ」

①知恵について

伝道者の書はソロモンの言葉を紹介している書物です。そしてこのソロモンの言葉の数々は彼の晩年の言葉だと言われています。ソロモンはかつてイスラエルの王になった時、まず初めに、善悪を判断する為の知恵を求めました。それは神が愛した民を正しくさばくためです。(I 列王記 3 : 12) ソロモンは当初、正しく知恵を用いました、しかし次第に彼はその知識によって得た財産を異国の妻達や偶像礼拝の為に用いるようになりました。彼は繁栄と栄華を極めました、それはイスラエルの分裂を助長し、自らも大きな傷を負う事になりました。つまり、伝道者の書はそのような経験を経て、ソロモンが学んだ人生訓を**読者が自分の人生訓として学ぶ為に書かれたものです**。ですから今日は伝道者の書を通してソロモンが学んだ人生訓を共に学んで行きたいと願います。彼がその人生の中で知恵を追い求めた結果、学んだ事は“虚しさ”と“喜び”についてです。

②パンを水の上に投げるとは

今日の箇所は一見、解りづらい所です。しかしこの箇所を読み解くヒントは、“虚しさ”と“喜び”です。つまり、ソロモンは人間の知恵には限界があり、全てを知る事は不可能で、その知恵の追究のゴールは虚しさしか残らないと言っています。しかし伝道者ソロモンが本当に伝えたいことは、**真の知識は魂の喜びに通じると言う事です**。

パンは人が汗水流し、労苦して得た日々の糧の象徴です。そして水は命の源、つまり神様を象徴しています、つまり、人間が労苦して得た日々の糧を神様に向かって投げなさいと言う意味があります。しかしそれだけでは解説として不十分です。神様に向かっ

てパンを投げるとはどういう意味があるのでしょうか？

聖書は聖書が解説しています。つまり、ソロモンはこの書の結論を、「あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ」と語っています。つまり神を礼拝し、神の計画を追い求め、与えられた知識と知恵を生かして神の計画を実行する事です。つまり、信仰者の労苦とは神の計画に従事し仕える事です。その報酬は喜びです。

③結局のところ (伝道者の書 12 章 13 節)

創世記 1 章 2 節に、天地が創られる前、神の霊が水の上を動いていたと書かれています。ここも解説が難しい箇所ですが、一言及したい事として、明らかに、ソロモンは創世記のこの箇所を意識して数々の言葉を語っていると私は考えます。つまり、創造者である神の働きに身も心も委ねる事を、ソロモンは伝えたかったのです。

心の真ん中に何を置くか？これは聖書全体のメッセージです。アダムとイブは神の命令を犯し、知識と知恵を我が物とし、私利私欲の為に使い始めました。人と人との関係性の分裂はここから始まったのです。聖書の答えは心の中心に据えるべきものは神の命令だと語りかけています。虚しさも、行き詰まりも、心と体の痛みも全て、労苦を繰り返す日の下で起こりうることです。伝道者の書はそう言った自らの人生の中で、“足りない (虚しい)” か、あるいは“すでに満ち足りている (喜び)” か、**知恵**をつくしてよく考えなさいと語っています。

神様から、全ての人へのメッセージは「あなたはどこにいるのか？」です。神は与える神、癒しの神、赦しの神です。ですから、私達の命の糧となる。イエス・キリストをこの世に与えられました。神の命令を守ると言う事は、**与えられた圧倒的な愛と赦しの大きさにただ感謝をするという事です**。私達がパンを投げるという事は、自らを誇る生き方を止め、与えられている全ての事を日々感謝して生きるという事です。日々、主に感謝をささげて参りましょう。